

女性起業家大賞

全国商工会議所女性会連合会（全商女性連）は第14回「女性起業家大賞」の受賞者を決定した。最優秀賞は東京都目黒区でレストランなどと提携し、来客者に託児サービスを提供する「こころく」の



山下社長

代表取締役の山下真実さんが獲得した。22日、金沢市のいしかわ総合スポーツセンターで開催される全商女性連の全国大会で表彰する。

山下さんは2013年にレストランのほかエステティックサロンなどと提携し、契約店舗にベビーシッターを派遣、専用スペースで育児事業

最優秀賞にこころく・山下社長

を展開。母親にはリフレッシュできる時間を、契約社にはアイドルタイムの有効活用を、子供には楽しく遊べる時間を提供している。今後、自治体との協働や企業の福利厚生サービスとして事業展開の広がりが期待できると評価された。

このほか、優秀賞には、創業5年未満のスタートアップ

全商女性連

部門で女性起業家を対象としたシェアオフィス「コトリスラボ」を展開する静岡県三島市の「ビスホープ」代表取締役の寺田望さんと、創業5年以上10年未満のグロース部門でデイサービスセンターなど高齢者介護事業を手がける埼玉県美里町の「どりーむ」代表取締役小出操さんがそれぞれ輝いた。

TYPE OF INDUSTRY



モノ